

Ⅲ 今後の方向性

◆ 今年度の研究をふり返って

研究主題「子どもの道徳的実践力を高める道徳教育の充実」の下、今年度は、「道徳の基礎・基本」について理論をまとめてきました。

成果として、以下の点が挙げられます。

- ・道徳の教科化に向けた校内の環境整備や道徳教育推進のための作成資料を提供することができた。
- ・次年度以降の方向性を示し、研究の道筋をつけることができた。

今年度、理論としてまとめた基礎・基本をベースに、次年度以降の研究につなげていこうと考えています。

しかし、調査課題研究での現場の声に寄り添った、すぐに活用でき、改善点に対する方策を示すまでには至っておりません。

具体的な課題としては、以下の点が挙げられます。

- ・管内において道徳を研究対象にしている研究委託校、実践校から道徳に関する実践事例を取り上げながら、研究主題に深く迫る必要がある。
- ・道徳科の授業の先行事例、評価についての考え方など、情報を集め、紹介していく必要がある。

次年度以降については、これらの課題に対し、具体的な各学校での実践例を交えながら、道徳教育に関する研究を深めていきます。そして、小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から全面実施される道徳科の授業に向けて研究を重ね、発表していきます。

◆ 参考文献，資料一覧

- ・小学校学習指導要領「特別の教科 道徳編」(文部科学省)
- ・中学校学習指導要領「特別の教科 道徳編」(文部科学省)
- ・小学校学習指導要領解説「特別の教科 道徳編」(文部科学省)
- ・中学校学習指導要領解説「特別の教科 道徳編」(文部科学省)
- ・「道徳教育の充実に向けて」北海道教育庁学校教育局義務教育課
- ・北海道教育委員会 Web ページ 「◆道徳の授業づくりについて」
- ・平成 27 年度北海道道徳教育推進教師等研究協議会 関係資料
- ・十勝教育研究所 研究紀要 No.209

◆ 研究・執筆

所 長	安宅 錦也	登別市立富岸小学校長
副所長	工藤 弘	伊達市立伊達中学校長
事務局長	永井 修	伊達市立伊達小学校主幹教諭
事務局次長	竹迫 慎司	伊達市立伊達中学校主幹教諭
所 員	松村 城裕	登別市立幌別中学校教諭
所 員	山下 亘	登別市立登別小学校教諭
所 員	伊藤 圭太	登別市立若草小学校教諭
所 員	牛島 夏陽	伊達市立東小学校教諭
所 員	齋藤 翼	白老町立緑丘小学校教諭
所 員	増永 真衣	伊達市立光陵中学校教諭
事務職員	有賀 繁美	胆振教育研究所事務所 (4～11月 のほりべつ文化交流館カント・レラ) (12～3月 登別市民会館)